

## ■学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

### 社会福祉学専攻 博士課程

社会福祉学専攻博士課程では、次に該当する者に博士（社会福祉学）の学位を授与します。

#### 知識・理解

- 生活・福祉課題や福祉現場が直面する問題の背景にある諸要因を構造的に理解できる。
- 社会福祉に関する高度な専門的知識をはじめ、医療や保健など関連領域に関する専門的知識を理解できる。

#### 思考・判断

- 自他の研究成果を批判的・建設的に検討することを通して、新たな研究上の分析枠組みや政策上・実践上の新たな視点を導くことができる。

#### 技能・表現

- 課題や問題の把握において、高度な分析手法や鋭敏な考察力を駆使できる。
- 最新の知識や理論を踏まえ、独創的な視点での研究論文を作成できる。

#### 態度

- 研究者として自立して研究活動や学会活動ができる。
- 社会福祉の実践や研究・教育において中核的な役割を担うことができる。
- 社会福祉および関連領域の研究者として求められる倫理的配慮ができる。

### 福祉経営専攻 博士課程

福祉経営専攻博士課程では、次に該当する者に博士（福祉経営）の学位を授与します。

#### 知識・理解

医療・福祉経営の問題を社会的な関連の中で捉える科学的視点と分析能力を身につける。

- 医療・福祉に関わる制度・政策・経営の諸問題を科学的に解明・説明できる。
- 医療・福祉マネジメント・経営に関わる諸概念の応用・実践例を説明できる。

#### 思考・判断

医療・福祉組織における個人の役割を理解し、主体的かつ協調的に問題解決に導く能力を身につける。

- 医療・福祉組織における各構成員の役割と多職種連携の意義を把握・説明できる。
- 適切な解決策を解明し、組織内での合意形成に基づく協調的行動を指導できる。

#### 技能・表現

管理者に要求される能力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を身につけ、問題の解明・解決に応用する能力を身につける。

- 自らの考えを明確かつ論理的に組み立てて他者に説明し、意見交換・指導できる。
- 自らの研究成果を論文や報告書にわかりやすくまとめることができる。

#### 態度

医療・福祉分野の管理者としての正しい倫理感をもつ。

- 基本的な人権擁護の意義を的確に理解し、他者に説明できる。
- 個人情報保護の必要性を適切に理解し、他者に説明できる。

### 国際社会開発専攻 博士課程（通信教育）

国際社会開発専攻博士課程では、次に該当する者に博士（開発学）の学位を授与します。

#### 知識・理解

- 人々主体の開発に関する高度な専門的知識をはじめ、ガバナンス、地域文化、社会的包摂、環境など、社会開発の関連領域に関する専門的知識を理解できる。
- 国内外の社会開発における現場が直面する問題の背景にある諸要因を、ミクロ・メゾ・マクロ間にわたって構造的に理解できる。

#### 思考・判断

- 様々なディシプリンに基づく開発学的方法論を自ら発展させつつ、経験を論理化し、普遍化することができる。

#### 技能・表現

- 開発現場で得られた問題意識を論理的に定式化し、適切な方法論に基づいて、開発実践の改善に資する考察や提言を導くことができる。

#### 態度

- 障害や文化的差異などの多様性を包摂した社会の実現に向けて、研究及び開発実践の現場において積極的な役割を担うことができる。
- 開発諸課題の複雑な構造のもとで、研究者および高度専門職業人としての自らの立場を相対化し、適切な言動ができる。

## ■修了要件

本課程に3年以上在学し、必要な研究指導・論文執筆指導を受けた上、博士学位請求論文を提出し、その審査及び最終試験に合格することを修了要件とする。